



# 立教祭始末記

「立教祭」は、立教大学の学生生活の中心であり、その歴史は長く、その意義は重大である。今年も、例年同様、大規模な行事が行われ、学生生活の中心として、大いに盛り上がりを見せた。その始末記を、本誌を通じて、読者に紹介する。...

## 時代の危機 感の喪失

### 立教祭四日間

「立教祭」は、立教大学の学生生活の中心であり、その歴史は長く、その意義は重大である。今年も、例年同様、大規模な行事が行われ、学生生活の中心として、大いに盛り上がりを見せた。その始末記を、本誌を通じて、読者に紹介する。...

## 総括の中に 躍進の源泉

### 実行委解散に向けて

「立教祭」は、立教大学の学生生活の中心であり、その歴史は長く、その意義は重大である。今年も、例年同様、大規模な行事が行われ、学生生活の中心として、大いに盛り上がりを見せた。その始末記を、本誌を通じて、読者に紹介する。...

## 死と擬制とその超克

### 10月21日の闘い

#### 森田宗徳

「死」の概念は、人類の歴史を通じて、常に重要なテーマとなってきた。現代社会においては、死の概念はますます複雑化し、人々の心を悩ませている。本稿では、死の概念を考察し、その超克を模索する。...

## 赤外線

「赤外線」は、現代社会における重要な概念の一つである。その概念は、人々の生活を大きく変革し、社会の発展に貢献している。本稿では、赤外線の概念を考察し、その意義を論じる。...

## 不断の 主体形成を

### 新たなサークル論のために

「主体形成」は、人間の成長と発展の重要な要素である。本稿では、主体形成の過程を考察し、新たなサークル論を提唱する。...

## 映評

「映評」は、映画の批評と評価を意味する。本稿では、最近上映された映画について、その内容と表現を批評し、評価を行う。...



カメラを操る私

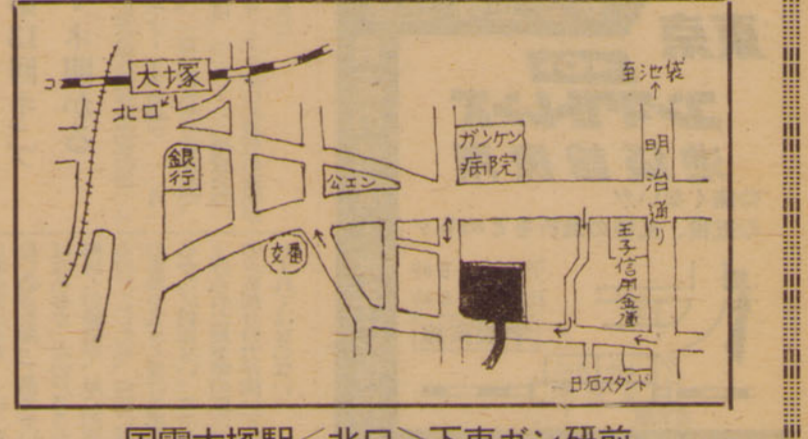
## 楽天性の甘美さ

### —小川プロ— 「三里塚の夏」

「三里塚の夏」は、小川プロによる力作である。本作は、楽天性の甘美さを追求し、観衆の心を打撃する。...

## 学生

「学生」は、現代社会における重要な存在である。本稿では、学生の生活と成長を考察し、その意義を論じる。...



国電大塚駅<北口>下車ガン研前

# OTUKA! SHOW

11月27日 PM6 オープン

BM40 レーン

CBC 会員募集中

豊島区西巣鴨2の2603 TEL <918> 6222(代表)